

2009年1月30日
株式会社日立製作所

「セキュアクライアントソリューション」に「統合型」メニューを追加

業界初「Citrix XenDesktop™」対応の
クライアント統合用管理ソフトウェア「FLORA bd Link」および関連製品を販売開始

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、このたび、シンクライアントのシステムを使った情報漏えい防止ソリューション「セキュアクライアントソリューション」を強化しました。

具体的には、新たにシトリックス・システムズ・ジャパン株式会社(以下、シトリックス社)の「Citrix XenDesktop™」を活用した「統合型」メニューを開発し、従来の3つの接続方式^{(*)1}に追加して本日から提供を開始します。また同時に、新メニューに対応するソフトウェアを製品化し、販売を開始します。

*1 遠隔地のシンクライアント端末から自席PCへのアクセスを実現する「ポイント・ポイント型」、ユーザーが1台のクライアントブレードを占有できる「ポイント・ブレード型」、「Citrix XenApp™」を利用した方式で、複数のユーザーをサーバ上で効率的に集約できる「センター型」の3方式。

近年、業務の効率化とTCO削減やセキュリティ強化に対する意識の高まり、またBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)への対応の必要性などから、シンクライアントシステムの大規模導入が進んでいます。日立ではこのようなニーズに対応するため、従来、特に情報漏えい対策を主とするセキュリティ面に注目したセキュアクライアントソリューションを提案してきました。

従来のセキュアクライアントソリューションでは、独自開発のブレード型クライアントPCであるクライアントブレードを1ユーザーに1台割り当てる「ポイント・ブレード型」、サーバ上で稼働する「Citrix XenApp™」^{(*)2}により仮想化されたアプリケーションを複数のユーザーが共用する「センター型」などのシンクライアントシステムを提供していました。

しかし、ユーザー業務およびシンクライアントの使われ方の多様化や、業務の更なる効率化などのニーズが高まってきたため、それぞれの接続方式を適材適所で利用可能にする新方式の開発が急務となっていました。

*2 Citrix XenApp™:アプリケーションを仮想化し複数のユーザーをサーバ上で効率的に集約できるソフトウェア

そこで今回、これまでの「セキュアクライアントソリューション」事業や、日立社内での「Citrix XenApp™」の大規模社内利用などで強固なパートナー関係にあるシトリックス社の新しいクライアント管理ソフトウェア「Citrix XenDesktop™」を活用した「統合型」メニューを開発しました。

「統合型」では、最適なデスクトップ環境の接続先を一元管理でき、ユーザーごとの利用状況に応じた最適な接続方式の選択ができます。これにより、ユーザー/管理者双方の利便性を向上するとともに、利用実態にあわせてきめ細かく対応でき、シンクライアントの適用範囲を拡大します。加えて、企業内PCクライアント環境の導入・運用に関わるTCO(Total Cost of Ownership)を、一般的なクライアント・サーバシステムに比べ約26%削減可能^{(*)3}であるため、IT投資の最適化に貢献します。

*3 初期導入コスト:当社試算による。従業員2,000人の企業において、一般的なクライアント・サーバ環境と、今回発表したセキュアクライアントソリューション「統合型」について、導入後4年間のTCOを比較。

「統合型」の提供にあたり、日立は業界で初めて「Citrix XenDesktop™」対応のクライアント統合用管理ソフトウェア「FLORA bd Link」を開発しました。本製品は「Citrix XenDesktop™」に日立独自開発のブレード型クライアントPCであるクライアントブレード「FLORA bd」を接続するソフトウェアであり、シンクライアント端末側からのクライアントブレードの電源オン実行、「Citrix XenDesktop™」管理コンソールからの管理・制御、動作状態監視などが可能となります。

さらに、従来提供してきたクライアントブレード用省電力運用ソフトウェア「SAVINGDA Pro (セービングディーエー プロ)」においても、省電力設定を管理者側から一斉配信できるなどのエンハンスを行い、管理機能を拡張しています。

これらにより、管理者側のシステム維持負担の軽減や、近年ますます高まる IT の省電力、省エネルギー等の環境面からの要求にも対応可能で、ユーザーの業務要件に最適な対応が可能なシンクライアント環境を提供します。

日立は今後も、抜本的な情報漏えい対策、時間や場所に縛られないワークスタイル、さらに TCO 削減を実現可能な「セキュアクライアントソリューション」関連製品の強化を図っていきます。

■「統合型」メニューの特長

1. 企業におけるシンクライアント適用領域を拡大

- ・ユーザーの業務による CPU リソース、メモリー使用量などに応じて、センター側のクライアント方式(クライアントブレード、ターミナルサービス)の最適な選択／割当てが可能。
- ・ユーザーの業務規模拡大に応じて、システム構成を柔軟に拡張・追加可能。
- ・PC クライアント環境の導入・運用に関わる TCO を約 26%削減可能。IT 投資最適化に貢献。

2. 管理者の運用管理性を向上

- ・統合コンソールで、システム全体の可視化が可能。
- ・混在する複数の接続先／実行環境を一元的に管理可能。
- ・機能拡張した省電力運用ソフトウェア「SAVINGDA Pro」の活用により、一層の省電力運用が可能。

3. ユーザーの利便性を向上

- ・クライアントブレード、ターミナルサービスなど接続先を意識せず、用途に応じた最適な PC リソースを利用可能。
- ・端末から接続先への接続管理を一元化し、接続時の操作性を統一。
- ・ICA®(*4)プロトコルによる業界最高レベルの高速画面転送を実現。

*4 ICA®: (Independent Computing Architecture) Citrix Systems, Inc.が開発した通信プロトコル。

■「統合型」に対応する新製品

1. クライアント統合用管理ソフトウェア「FLORA bd Link」(新製品)

クライアントブレード「FLORA bd100」を「Citrix XenDesktop™」に接続するソフトウェアで、クライアントブレードを含めたシステム全体の統合管理を可能にします。「FLORA bd Link」により、ユーザーが1台のPCリソースを占有できるクライアントブレードと、アプリケーションを仮想化し複数のユーザーをサーバ上で効率的に集約できる「Citrix XenApp™」とを、一元的に管理・利用することができます。

また、電源オフとなっているクライアントブレードをシンクライアント端末からの接続時に起動する

ことができるほか、「Citrix XenDesktop™」の管理コンソールからクライアントブレードの動作状態監視、構成管理等が可能となります。

2. 省電力運用ソフトウェア「SAVINGDA Pro(セービングディーエー プロ Ver2) (エンハンス)

夜間や休日など、不使用の時間帯にハードウェアを自動的に休止状態にすることで、クライアントブレードの省電力化を図るソフトウェアです。従来 PC に比べ、年間最大 65%減の省電力化が可能です。(*5)

今回発売する Ver2 では、休止/起動時間設定の一斉配信機能や、CO2 排出削減量に換算した省電力効果集計などの管理機能を強化し、省電力運用の一層の推進を可能にしました。

*5 省電力化: デスクトップ PC と、「FLORA bd100」とセキュリティ PC を組み合わせたセキュアクライアントソリューションを利用したシステムとを、当社試算により比較(PC112 台構成)。

3. 「Citrix XenDesktop™」

Citrix Systems, Inc.が開発した、デスクトップデリバリー(デスクトップの画面表示)を実現するアプリケーションソフトウェアで、センター側にユーザーのデスクトップ環境を集約することにより、ユーザー個々のニーズに最適なシンクライアント環境を実現します。

■「統合型」メニューおよび対応する新製品の価格と提供時期

製品名	価格	提供時期
セキュアクライアントソリューション 「統合型」	個別見積	2009年1月30日
クライアント統合用管理ソフトウェア 「FLORA bd Link」 (CD-ROM,ライセンス無し)	10,500 円 (税抜き 10,000 円)	
クライアント統合用管理ソフトウェア 「FLORA bd Link」 (1 ライセンス証書)	15,750 円 (税抜き 15,000 円)	
省電力運用ソフトウェア 「SAVINGDA Pro Ver2」 (CD-ROM、1 ライセンス含む)	5,250 円 (税抜き 5,000 円)	
Citrix XenDesktop™2.1		
メディアキット(CD-ROM)	9,870 円 (税抜き 9,400 円)	
スタンダードエディション (1 同時接続ユーザー、年間ソフトウェア更新サービス付)	14,815 円 (税抜き 14,110 円)	
アドバンストエディション (1 同時接続ユーザー、年間ソフトウェア更新サービス付)	38,377 円 (税抜き 36,550 円)	
エンタープライズエディション (1 同時接続ユーザー、年間ソフトウェア更新サービス付)	58,012 円 (税抜き 55,250 円)	

今回の発表に際し、シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社から以下のコメントをいただいています。

■シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 大古 俊輔氏

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社は、Citrix XenDesktop™を活用した株式会社日立製作所の「セキュアクライアントソリューション 統合型」および「Citrix XenDesktop™」対応クライアント統合用管理ソフトウェア「FLORA bd Link」の発表を歓迎いたします。

株式会社日立製作所が発売される「統合型」メニューと今回新たに開発した対応製品により、企業ユーザーにおいては柔軟なシステム構成とTCO削減および環境に配慮した製品が利用可能となり、また、エンドユーザーにおいては業務に適したデスクトップ環境を意識せずに利用できるメリットをこれまで以上に享受することができます。ついては、今後のクライアントソリューションの活性化と同時にビジネスPC市場のさらなる活性化を期待しています。

■他社商標注記

- ・Citrix、Citrix XenApp、Citrix XenDesktop、ICA は、米国およびそのほかの国における Citrix Systems, Inc の商標または登録商標です。
- ・Intel、インテル、インテル Core、Xeon、Pentium は、米国およびそのほかの国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、SQL Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■「セキュアクライアントソリューション」について

「セキュアクライアントソリューション」は、シンクライアント技術を活用したセキュリティPC「FLORA Se シリーズ」や、認証デバイス「KeyMobile(キーモバイル)」、クライアントPCの機能をブレード型の装置に集約したクライアントブレード「FLORA bd100」などの組み合わせで実現するソリューションです。「情報を持たなければ漏えいしない」を基本コンセプトとし、抜本的な情報漏えい対策に加え、オフィスのフリーアドレス化やテレワーク化など、ワークスタイル改革を実現します。今回発売した「統合型」を加え、4種類の接続方式により多様なニーズに対応します。

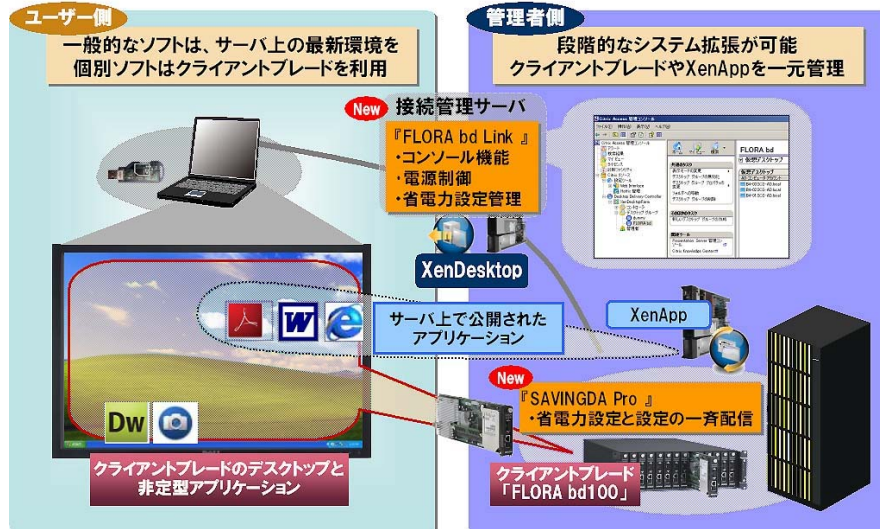
■製品情報

- ・「セキュアクライアントソリューション」
<http://www.hitachi.co.jp/spc/>
- ・「FLORA bd Link」、「SAVINGDA Pro」、「クライアントブレード FLORA bd100」、
セキュリティPC「FLORA Se210/Se330」
<http://www.hitachi.co.jp/flora/>

■お客様お問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12 利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00 土・日・祝日を除く)

以上



<統合型の実現イメージ>

(1)クライアント統合用管理ソフトウェア「FLORA bd Link」の基本仕様

(1-1)システム要件 (・対象機種: FLORA bd100 X6 モデル ・管理可能台数: 1,000 台/システム)

適用ソフトウェア	Citrix XenDesktop™2.1
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ 4コア (2GHz) 相当以上*
メモリー容量	4GB以上
HDD空き容量	2GB以上
対応OS	Microsoft® Windows Server® 2003 SP2 (32bit) Microsoft® Windows Server® 2003 R2 (32bit)
データベース	Microsoft® SQL Server® 2005 Express, Microsoft® SQL Server® 2005

* 管理可能台数が100台以下の場合、インテル® Xeon® プロセッサ2コア (1.60GHz) 相当でも可能です。

(1-2)FLORA bd Link の機能

機能	内容
統合管理機能	クライアントブレード FLORA bd100 を Citrix XenDesktop™ に接続し、システム管理者が利用可能なリソースとして統合管理を可能にします。
電源管理機能	電源オフ状態となっているクライアントブレードをシンクライアント端末からの接続時に起動することができます。なお FLORA bd Link では、電源制御インタフェースとして IPMI を利用しています。
動作状態監視機能	クライアントブレードの電源状態を監視／表示できます。
構成管理機能	クライアントブレードの追加、削除、設定変更等がおこなえます。
障害表示機能	管理者側から、障害の発生したクライアントブレードの LED を点灯できます。
自動登録機能	新規追加のクライアントブレードは、管理データベースに自動的に追加されます。
統合コンソール	Citrix 管理コンソールによりクライアントブレードおよび XenApp を統合的に電源制御・管理可能で、電源状態や接続状態の監視ができます。
共通管理機能	SAVINGDA Pro と共通の管理コンソールでクライアントブレードを管理できます。

(2)省電力運用ソフトウェア「SAVINGDA Pro」基本仕様

(2-1) クライアントブレードシステム要件

対応機種	FLORA bd100 *1 *2
CPU	インテル® Pentium® プロセッサ互換 CPU 1GHz 以上
メモリー容量	512MB 以上
HDD 空き容量	1GB 以上
対応 OS	Windows Vista® Business Blade PC Edition (1RDL Version) Windows® XP Professional Blade PC Edition (1RDL Version)

*1 電源オフ状態からのタイマー機能による起動は、FLORA bd100 (X6モデル) 以外は対応しません。

*2 FLORA bd100 (X6モデル) には「SAVINGDA Pro (90日版)」を無償バンドルします。

(2-2) 管理コンソールシステム要件

CPU	インテル® Pentium® プロセッサ互換 CPU 1GHz 以上
メモリー容量	1GB 以上
HDD 空き容量	1GB 以上
対応 OS	Windows Vista® Business SP1、Windows® XP Professional SP2、 Windows Server® 2003 SP2、Windows Server® 2003 R2
プラットフォーム	Microsoft® .NET Framework 3.5 SP1
データベース	内蔵 (350 端末/システム)、Microsoft® SQL Server® 2005 (1,000 端末/システム)

(2-3) SAVINGDA Pro Ver2 の管理機能

機能	内容
省電力設定の配信機能	省電力に関する設定を、管理者側から各クライアントブレードへプッシュ型で配信し設定することができます。
グルーピング機能	クライアントブレードを任意の単位でグループ化することができます。
省電力設定の確認機能	クライアントブレードの省電力に関する設定を、管理者側から確認できます。
グラフレポート機能	SAVINGDA Pro での省電力効果を集計してグラフ表示する機能です。kWh 単位の表示に加え、削減した CO2 排出量での効果表示もできます。
強制省電力機能	クライアントブレードの CPU リソース(能力)を、100%,75%,50%と管理者側から強制的に設定することが可能です。例えば夏季の電力ピーク時にクライアントブレードの動作状態を抑制し、緊急的な省電力運用を行うことができます。

■他社商標注記

- ・Citrix、Citrix XenApp、Citrix XenDesktop は、米国およびそのほかの国における Citrix Systems, Inc の商標または登録商標です。
- ・Intel、インテル、インテル Core、Xeon、Pentium は、米国およびそのほかの国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、SQL Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
